

2014(平成26)年度 塾長賞・塾長奨励賞

塾長賞・塾長奨励賞は、学術・芸術・社会活動・文化活動などの各分野において、学生の範となる活躍をした塾生を表彰するものである。
2014(平成26)年度は、塾長奨励賞に3件5名が選ばれ、3月の学部卒業式において表彰された。

塾長賞・塾長奨励賞について

塾長賞審査委員会委員長

学生総合センター長・文学部教授

伊東裕司いとうゆうじ



慶應義塾では、正課の学業のみではなく、体育活動、芸術・文化活動、社会活動などの幅広い活動を通して幅広い人間を育てるという教育理念に基づき、課外活動を推奨してきており、毎年多くの塾生諸君が課外活動において際立った成果を上げる活躍をしています。このような活動を顕彰するために、慶應義塾ではいくつかの賞を設け、優れた成果を上げた課外活動を表彰しています。それらの賞の中で、体育活動以外の課外活動を対象とするものが、塾長賞・塾長奨励賞です。学術・芸術・社会活動・文化活動などにおいて学生の範となる活躍をし、「当人の荣誉であるばかりでなく、慶應義塾の存在自体の光輝となる」塾生(大学生・大学院生)を表彰するものです。2014(平成26)年度は、7件の推薦が得られ、慎重な選考の結果、3件5名の塾生が塾長

奨励賞の荣誉に輝きました。表彰は、去る3月23日に行われた2014(平成26)年度卒業式においてなされ、清家篤塾長から受賞者の代表に表彰状が手渡されました。今回は塾長賞に該当する活動はないという結果になりましたが、今後の塾生諸君の健闘に期待したいと思います。

私は、塾長賞・塾長奨励賞の選考に長く関わっていますが、いつも塾生諸君がさまざまな領域で素晴らしい活躍をされていることに感心するとともに喜びを感じています。自分の専門とする領域の勉学のみではなく、それ以外の活動にも力を入れ、優れた成果を上げることが、人間としての幅を大きく広げ、これからの人生をより豊かなものにするでしょう。受賞者に続いて、多くの塾生諸君がさまざまな領域で活躍されることを期待します。

塾長賞 該当なし

塾長奨励賞

■ 第38回ピティナ・ピアノコンペティション
カテゴリー別第1位ほか

文学部社会学専攻2年

八島卓也君

八島君は幼少よりピアノ演奏に親しみ、昨年開催された「第38回ピティナ・ピアノコンペティション」第1位ならびに「第5回ヨーロッパ国際ピアノコンクール」Japan 大学・一般B1部門」で、金賞・審査員特別賞を獲得した。これらの業績は同君のためまぬ研鑽の賜物であり、その活躍は慶應義塾の誇りとするところである。



■ 平成26年度全日本バレエ・コンクールシニア部門2位

法学部法律学科2年

池田理沙子君

池田君はこれまで数々のコンクールで受賞経験のあるバレエダンサーであり、慶應義塾女子高等学校在学中には、スカラシップを得てバレエ留学を経験した実力者である。昨年度は「平成26年度全日本バレエ・コンクール」シニア部門において2位入賞を果たした。これらの活躍と業績は同君のためまぬ研鑽の賜物であり、慶應義塾の誇りとするところである。



■ International Inspiration Mars Student Design Contest
最優秀賞受賞

理工学部機械工学科3年

田中鴻輝君

薬学部薬学科5年

會田有璃君

システムデザイン・マネジメント研究科
修士課程2年

飯野翔太君



「International Inspiration Mars Student Design Contest (インスピレーション・マーズ有人火星ミッションデザイン国際学生コンテスト)」において、日米の学生を中心としたチームを組織し最優秀賞を受賞した。同コンテストは2018年に実現を目指す有人火星飛行計画の実現性を競うものであり、総合的な知識が試された。専攻・大学・言語の枠を超えて連携し、世界各国から参加した38チームの中で最高の評価を得たことは、国際化の現代において塾生の範となるものであり、慶應義塾の誇りとするところである。

※学年はいずれも受賞時